

Exhibition
of Yokai
and Nature

企画展

妖怪と自然の 博物館

2023年 7月1日 [土]

2024年 1月8日 [月・祝]

開館時間 / 10:00~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 / 月曜日

(祝日の場合はその翌日・8/14(月)は開館)

年末年始 (12/28(木)~1/4(木))

観覧料 / 大人 ——— 200円

大学生 ——— 150円

70歳以上 — 100円

高校生以下 — 無料

主催: 兵庫県立人と自然の博物館

協力: 兵庫県立歴史博物館、滋賀県立琵琶湖博物館、愛媛県総合科学博物館、

和歌山県立自然博物館、北海道大学総合博物館、早稲田大学高等研究所、ZEIT



企画展

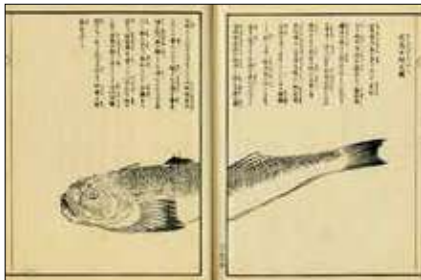
妖怪と自然の Exhibition of Yokai and Nature 博物館

日本人は、豊かな自然のなかに多くの妖怪を見出してきました。妖怪はどのような環境に現れるのでしょうか。また、妖怪は人びとに何を伝えようとしたのでしょうか。本企画展では、地域社会のなかで語られてきた妖怪を「自然環境」の観点から考えます。動物や植物、自然災害、古写真などの標本・資料を展示し、それらが妖怪・怪異として語られる様々な事例や背景を紹介・解説します。

この企画展に來れば、当たり前前の風景がまた違って見えるようになります。もしかしたら、妖怪に出会えるかもしれません。



歌川芳員「源頼政鶴退治之図」



沼島女郎(ミシマオコゼ)『淡路国名所図会』



歌川広重が描いた狐火(『名所江戸百景』)



関連セミナー

【一般セミナー】(事前予約制)

7月29日(土) 14:00~16:00

「妖怪と自然の博物学」 ゲスト:香川雅信氏(兵庫県立歴史博物館)

場所/ 博物館内 対象/ 小学生~ 定員/ 50名

受講料/ 1000円(高校生以下 700円) ※申込締切/ 7月10日(月)

8月19日(土) 13:30~15:00

「妖怪って何だろう?」

場所/ 博物館内 対象/ 小学生~ 定員/ 50名

受講料/ 700円(高校生以下 500円) ※申込締切/ 7月29日(土)

9月 9日(土) 13:30~15:00

「文化遺産学入門 言い伝えが息づく地域づくり」

場所/ 博物館内 対象/ 大学生~ 定員/ 20名 受講料/ 700円

※申込締切/ 8月19日(土)

【オープンセミナー】(定員あり・当日事前受付制)

8月20日(日) 13:00~14:00 はかせと学ぼう! 「妖怪盆おどり」

8月27日(日) 13:00~14:00 ひとつはく探検隊「ひとつはくの妖怪さがし」

※セミナーの詳細については、ひとつはくホームページから「セミナーガイド2023」(<https://www.hitohaku.jp/musepub/SeminarTop.aspx>)をご覧ください。

展示コーナー

① 化かす動物

~化け狐、化け狸、貂など~

② 人の暮らしに干渉する妖怪

~河童、天狗、海坊主など~

③ 植物の陰にみえる何か

~幽霊、妙國寺の蘇鉄の怪、芭蕉精など~

④ 妖怪と人の戦い

~大蛇、土蜘蛛、鶴など~

⑤ 怨念を背負った生き物たち

~お菊さん、実盛の呪い、平家蟹、沼島女郎~

⑥ 妖怪と自然災害

~地震鯨、大蛇、竜、人魚など~

⑦ 怪音

~小豆洗い、家鳴り、天狗倒しなど~

開館時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日・8/14(月)は開館)・年末年始(12/28(木)~1/4(木))

〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目

TEL:079-559-2001(代表)

<https://www.hitohaku.jp/>

交通アクセス

【公共交通機関でお越しの方】

三宮、大阪から約50分 神戸電鉄「フラワータウン」駅下車徒歩5分

【お車でお越しの方】

中国自動車道「神戸三田IC(六甲北有料道路終点)」から約10分

※博物館専用の駐車場はありません。「イオン三田店 ☎079-562-4711」

または「フローラ88 ☎079-563-1151」の駐車場をご利用ください。観覧券の半券を1Fインフォメーションにご提示いただくと、4時間までの駐車無料サービスをご利用いただけます。

※障がいのある方などのために「兵庫ゆずりあい駐車場」の駐車区画を設定しています。貸切大型バスでのご来館時にも駐車場をご案内します。

兵庫県立人と自然の博物館 生涯学習課(☎079-559-2002)までご連絡ください。

